



心は精神を導き（心領神會）と パワーガイダンス（帶功導引）

- ① 心領神會とは心は精神を理解します。素人の言葉で言えば、この神を心で導くことは、ここにいるすべての人の心です。神は会議のためにここに物理的に座っているだけでなく、即ち、真髓（心、精神）がいます。

心とは？

心には、目に見える心と目に見えない心の2種類があります。

有形な心には、小脳、大脳、交感神経、副交感神経、ニューロン、抹消先端神経などが含まれます。

これは、物質的な観点から分析された有形な心です。

目に見えない心には、私たちの意志、信念、経験、性格、そして深い意識や集合的な深い意識を含む習慣が含まれます。それはまた、古代からの私たちの根底にある意識、そして遺伝的遺伝子を含んでいます。

もっと大昔には、私たちは皆地球の子供です。私たちの精神は有形と無形であり、実際には時間と空間、物質とエネルギーに基づいており、私たちの精神を構成しています。

私たちは、有形と無形の心を制御する必要がありますが、マインドを制御することは最も困難です。

「リードする心」（心領）、「リードする」は理解を意味します。

心が理解されると、それはコミュニケーションをとることができ心が繋がると神は再び集会にくるでしょう。

神とは何ですか？

『黄庭内景』は言う：

神を得る者は生き神を失う者は死ぬ。

この神は、宗教的な神でも、不滅の神でも「神を持っている」神でもありません。この神は、広義の「心」であり、画面に表示される「目」です。この「神」は私たちの体の生来の活力です。

神会とは、私たちのエネルギーを集中し、吸収し、そして変容するために、生来のエネルギー、生来の神、そして生来の活力を使う必要があります。

- ② 「帶功導引」とは何ですか？

所謂、「パワーガイダンス」とは、梁蔭全先生が一定の手順に従って、全員を集め、銀河系の5000億の太陽のエネルギーを共同で吸収し、エネルギーを導入し、ウィルスを排除することを意味します。

「導引」とは梁蔭全先生がツアーガイドとして、私たちを身体、内臓、3つの魂、7つの魄、私たちの形と神々、そして人間の宇宙の中を旅するように連れて行ってくれることを意味します。

例えば、肝臓をきれいにします。

まず、肝臓と胆嚢全体をリラックスさせて天の川の5000億の太陽が、肝臓と胆嚢全体を下から上に反時計回りに螺旋状に満たすようにします。

肝臓と胆嚢の世界は、赤い光の海、赤い光の宇宙、赤い光の太平洋のように、真っ赤で暖かくて明るいです。

